役に立たない

マニュアル

大全

参考作品集

議長のマニュアルがどこにもない。

今年度は、教員会議で初めて議長を務めている。日本語表現の専門家としては、会議の議長として発する言葉も、規範的な物でありたい。しかし、案外会議の進め方などはちゃんと習っていない。そこでものの本か何かできちんと勉強しようと思い、探してみて愕然とした。そうしたことを解説した本が見当たらないのだ。いくらでも書店に並んでいそうなものだが。Webで検索もしてみたが、キーワードの入れ方が悪いのか、そうしたページに行き当たらない。

今までの議長の第一声は、「定刻になりましたので、○月定例教員会議を開催いたします」というのが多かったようである。これはいささか奇異であろう。もう参加者が席に着いて、会議をいよいよ始めようとしている段階で「開催」はない。では、何と言うのか。「開会」か。運動会のようである。「開議」か。「会議」と同音だから、さまにならない。何と言うのが正しいのであるか。

「定刻になりましたので」というのも決まり文句になっているが、悪いことや予定外のことをしているのではないのなら、言い訳のような理由づけは要らないのではないか。

「本日は、審議事項が○件、報告事項が○件ございます」と言うのも定着しているが、これは会議資料に書いてあることなので、特に言わなくていいであろう。もっとも、この頃はまだ遅刻者などが席に着こうとしていたりして、会場がざわついているので、それが静まるまでの時間稼ぎをしている面もあるのであろう。

審議事項であるのなら、単位は「件」ではなく「項」ではないのだろうか、というのもかねて疑問であった（項・件・点といった単位は、どの順に大きいのか)。しかし、この辺はどう言うのが標準なのか、分からない。

修正動議が出たときは、動議の支持者が一人でもいれば、審議の対象として採用する。そして修正動議を優先して審議する。

これも、一般的な慣習だと思うし、教員会議でもそうしているのだが、こういうルールがどこかで明文化されているのであろうか。少なくとも福井高専の内規にはそういうものは見あたらない。会議の一般ルールがどこかにまとめられているのであろうか。国会の議事進行などは細かい規則がありそうで、これは一つの手本にはなるであろう。しかし、あのような大仰な会議をそのまま真似するわけにもいかない。幾分簡略化することになろうが、どの程度簡略化するのが正しいのか。

休会動議・閉会動議は全ての議案に優先して直ちに審議する、というのも聞いたことがあるが、これらの動議にも支持が必要なのであろうか。分からない。

結局、いろいろ調べても何も分からないまま、適当にやっている。どなたか、こういうことが分かりやすく解説されている本や彩図をご存じないだろうか。適切な物があれば、ぜひご紹介いただけないものか。なぜ役に立たないマニュアルばかりがあって、役に立つべきマニュアルがないのであろうか。

もくじ

電気の消し方 …… H17M男 5
鳥の絞め方、捌き方完全攻略必勝マニュアル ～紅に染まる食卓～ … H17M男 8
秘密基地設計書 …… H17M男 9
九二式四連装魚雷発射管の取り扱い方 …… H18M男 11
願いを叶えたい方へ 神龍 取扱説明書 …… **H18M男** 14
起きる方法 …… H18EI男 17
正しい悪人の倒し方 …… H19M男 20
中村先生との会話のし方 …… H19M男 22
正しいお風呂の入り方 …… H20EI男 24
洗眼薬の使用方法マニュアル …… H20EI女 27
(゜д゜)<一人遊びとしての穴掘りの方法 …… H20C女 29
豆腐の角から頭を守る方法 …… H20C女 32
オオサンショウウオってかわいくない！？ …… H20C男 34
シャープペンシルを使う方法 …… H21C女 36
後輩のマニュアル …… H21B男 39

電気の消し方

平成17年度3M男子

植物にとって光とは、生きるために無くてはならないものである。これは、人間にとっても同じである。かつて人類は火をおこし、闇を凌いできた。しかし、今では「電気」というものを創り出し、夜でも昼のように明るい便利な生活を送っている。ここでは、その電気（ここでは、電球や蛍光灯の様に辺りを照らすものを指す）を消す方法を説明したいと思う。それには、いくつかの注意すべきことがある。

電気を消すには、電気の設けられた部屋に入ることが必要である。部屋に入ったら、その部屋の電気がスイッチ式なのか、吊り紐式なのかを調べておく。建物の中にある大体の電気はこの二種類に分けられる。

電気がスイッチ式だった場合の消し方は、次の通りである。始めにスイッチの場所を確認する。大体のスイッチは壁に取り付けられている。確認をしたら、今から電気を消すのだという覚悟をしなければならない。生半可な気持ちで臨むとスイッチを押し損ね、消せない場合があるからである。覚悟をしたら、右手（利き手が左の人は左手）を水平に上げ、人指し指を真っ直ぐに伸ばす（指は基本として水平だが、少し上を向いていても良しとする)。そして、スイッチの正面に立ち（腕と指を真っ直ぐ伸ばした状態で、スイッチに触れられるときの腕と指の長さが壁からの距離)、足を肩幅ぐらいに開く。人指し指を軽くスイッチに触れさせてから、優しく力を加えていく（多少強めにしても強度的には耐えられるが、強すぎるとスイッチの破壊だけでなく、自身の突き指や破壊した破片での切り傷等の負傷する恐れがあり、危険なので止めておいた方が良い)。「カチッ」という音がし、スイッチが動かなくなるまで押したら、完了である。

しかし、たんすの後ろ等、スイッチの正面に立てない場合がある。そんな場合は、スイッチのある壁に這うようにして立つ。そして、スイッチのある方の手を水平に上げ、掌を壁側に向け、スイッチを押す（押し方については上記の通り)。この場合、スイッチがたんすの奥にあり、人指し指では届かない時は中指を使っても良い。

次に、吊り紐式の消し方だが、吊り紐の長さが重要だということを覚えておいて欲しい。吊り紐の長さによって消すときの体勢が変わってくるからである。吊り紐が短い場合（直立しないと吊り紐に手が届かない等のとき）の消し方は、まず吊り紐の位置と吊り紐が振れていないかを確認する。吊り紐が振れているときは、振れが無くなるまで置いておくか、親指と人指し指で吊り紐の先端を優しく摘まみ、振れを止めなくてはならない。振れているままで行うと、吊り紐を掴み損ない電気を消せなかったり、吊り紐が頭部等に当たりいらいらしたりする。さらに、振れている吊り紐の先端を凝視していると、振り子と同様に

睡眠効果が発生する。こうなると、電気を消す前に寝てしまう恐れがあるので、注意してもらいたい。確認が済んだら、ここでも覚悟をする。そして、脇の角度が４５度、肘の角度が９０度に成る様、前方（側方でない）に右腕（利き手が左の人は左腕）を上げる。吊り紐は、出来るだけ先端を掴むと良い。掴み方は、人指し指の第１関節と第２関節を曲げ（指の付け根は固定）、数字の７をつくる。その形を崩さずに、吊り紐の先端を引っ掛け、吊り紐が逃げないように、人指し指でできた囲いを親指で塞ぐ様にして掴む（残りの３本の指は、優しく握る）。後は、吊り紐を「カチッ」と音がし、動かなくなるまで下に引くだけだが、必ず腕の力を使い、強く引き過ぎてはいけない。強すぎると吊り紐が破断してしまい、その後電気を消すことが困難になってしまう。また、腕の力を使わずに、体重を掛けて引いた場合、吊り紐が破断した際に、バランスを崩し転倒する恐れがあるので気を付けてもらいたい。

次に、吊り紐が長い場合の消し方（座っていても吊り紐に届くとき）だが、腕の構え、吊り紐の掴み方等は短い場合と同じである。この時は、直立しているか、正座（あぐらや体育座り等も可だが、基本として正座）をしているかの違いである。

スイッチ式も吊り紐式もある程度の慣れが必要である。私は、もう１８年間、毎日何回も電気を消す練習をしているお陰で、今では両手のどの指でも消せるようになったのである。これを読んでいる読者にも、私の様に成ってもらいたく未熟ながら筆を執っているのである。

さて、今まで話してきたのは、電気を消すために必要な技術の話だったが、電気を消すのには技術だけではなく、様々に変化する周囲の状況を理解し、判断する知識も必要なのである。よって、今からは一人前の電気消しに成る為に、知っておかねばならない事を書いていく。

１つ目は、豆電球の活用についてである。電気には豆電球というものが付いている場合がある。これは、寝る時に電気を点けると眩しいし、消すと何だか不安だという悩みを持った人にぴったりで、寝る人を弱い光で安心させてくれる電気なのだ。寝る時は、これを点けておくとよい（明るいとは言えないが、周囲の状況ぐらいは把握できるはずである）。豆電球はその便利さ故に、寝ている間ずっと点けている人が多い。だが、朝になって目が覚めても、それを消しておく人は、なかなかいない。豆電球の光は、太陽の光より弱い為、まだ点いているとは気付かずに、忘れてしまうからだ。この状態で、会社や学校に出掛けると、豆電球をほぼ１日中点けていることになり、すぐに切れてしまう。豆電球に頼りきっている人は慌てて、たんすの角に指をぶつけたり、リモコン等を踏みつけてけがをしたりする。こんな風に成らない為には、豆電球をこまめに消し、頼り過ぎないことである。豆電球を沢山買っておくのも良いだろう。それでも、こまめに消すのは面倒臭い、買いに行くのも面倒臭いし、お金が無いと言う人は、暗闇に慣れ（暗闇でも慌てない不動の精神を培い）、出口の方向を覚え（覚えられない人は、見えなくても出口を嗅ぎ分ける野生の嗅覚を身に付け）、部屋はきれいに整理整頓しておく（慌てても怪我をしないように、床には出

来るだけ物を置かない）ことで、被害を最小限に抑えることが出来るだろう。豆電球は便利だが、使用する場合は、それ相応の注意が必要になってくるので、気を付けて欲しい。

２つ目は、電気を消した時の明るさである。電気を消すということは、今まで明るかった部屋を暗くするということであるから、電気を消した後の部屋の明るさを想像しなければならない。朝や昼のように、電気を消しても部屋の中が、行動するのに充分な光を取り込んでいれば、何も問題は無い。しかし、夜や明け方のように、電気を消してしまったら、暗くて何も見えなくなってしまうことがあるのだ。また、時間帯だけでなく、天候によってもこの問題は発生する。晴れの日は、もちろん気にしなくて良いが、曇り、雨、雪等の時も部屋が暗くなってしまう。このような時には、もう一度電気を点ける（電気の点け方については省略する）か、上で説明した豆電球を活用するのが良いだろう。

３つ目は、周囲の状況である。電気を消すということは、自分だけでなく、周囲の人にも影響し、その部屋の状況を変えるという事である。自分が電気を消したいと思っても、同じ部屋に居る人に、同意を得てから消すのがマナーである。自分勝手に電気を消してしまったら、周りに居る人の迷惑になったり、口論になったりしてしまうことがある（この場合、大抵電気を消した人が謝罪をする)。ただの口論で済めば良いが、今の御時世ではこういうことから、殺傷事件や殺人事件に発展するケースが増えているから、気を付けなければならない。また、自分がこのような事件を起こしてもならない。物を書いている人やテレビを見ている人等が居るのであれば、直ちに電気を消すという行為を中断しなければならない。絶えず思いやりの心をもって人に接し、人間社会の中に身を置いているのだと自覚し、マナーを守らなければならないのである。また、部屋の中が充分明るいのに、電気が点いていたら、これは消さなければならない。点けようとしている人がいたら、止めさせなければならない。この場合、誰の迷惑になるか。地球の迷惑になるのである。電気は無限ではない。地球の自然や資源を犠牲にし、得ているエネルギーなのである。だから、無駄にしてはならない。電気を消し、節約することで、人も地球も豊かになっていくのである。

４つ目は、目を大切にするということ。目と光は、とても大きな関わりを持っている。人間が光を一番感じることが出来るのは、目である。電気を節約することも大切だが、暗い部屋でテレビを見たり、本を読んだりしたら視力が低下してしまう。「健康一番」という言葉もあるように、健康を損ねてまで、節約をする意味は無いのである。

ここに書いた以上に、電気を消す時（点ける時）の注意はある。しかし、私が書けるのはここまでである。私も、まだ完璧な電気消しには成れていない為である。これから永い人生を経て、少しずつ、完璧に近づいていくのである。いや、完璧になど成れないのかもしれない。それでも、私は、電気を消して生きていこうと思う。人は光がないと生きていけない。また、闇もないと生きていけないのである。

長くなってしまったが、この文章を、ここまで読んでくれた読者に感謝している。これを読む前は、電気を消せなかった読者がこれを読んで、消せるようになったのなら、私は

幸せである。長い文章を読んで疲れた読者は、眠くなったことだろう。さあ、ここに書いてある事を踏まえて、早速電気を消してみようではないか！

鳥の絞め方、捌き方完全攻略必勝マニュアル　～紅に染まる食卓～

平成17年度３M男子

何も鳥に限ったことでは無いが、生きた生物を食すには調理をしなければならない。現在は肉屋に行けば各部位ごとに切り分けられた物を入手できるが、いざという時の為にその調理方法ぐらい知っておくべきである。

まず、素材として“鳥”を手に入れなければ何も始まらない。幸いほとんど全ての種類の鳥が食用になるのだが、我々舌の肥えた日本人は自身の誇りに懸けてもその辺にいるカラスの様な汚らしい害鳥を糧にすることは許されない。代表的には鶏、鳩、七面鳥、キジ等の他にダチョウやスズメも食すことができる。初心者は無難に鶏を選択するのが良いだろう。しかし、鮮度にこだわり生きた鳥をその場で絞めることを前提とするため、獲物は生きていなければならない。ペットショップで雛を買い、一から育てるのも良いが、その場合、情が移り、絞める時に躊躇し良心に深い傷を負う恐れがあるので動物好きの人は辞めた方が良い。近くの養鶏場に行けば胡麻の擂り方によっては格安で手に入れることができる。頑固な主人だった場合は夜中にこっそり拝借するのも手である。金の無い貧乏浪人生やホームレスの方は公園にいる平和の象徴ことハトを捕獲すると良い。

次に、鳥を絞める。つまり、殺さなければならない。あからさまに殺意をぶつけると怯えて逃げ出したり、抵抗されて啄ばまれたりする危険性がある。特にダチョウには細心の注意が必要である。部屋を暗くし、背後から息を荒立てつつも笑顔を忘れずゆっくりと忍び寄り、その色白で華奢な首筋に手を掛け頭部を１８０度回転させ首の骨を折るという方法を推奨したい。銃や刃物によって仕留めた動物の肉はどうしても鮮度が落ちるのである。この瞬間の快楽が忘れられず虜になってしまっても対象を人間に変えてはいけない。

鳥を絞めたら次は“血抜き”をしなければならない。獲物の体内にはまだ大量の血液が残っている。時間が経つにつれて血液が腐敗し、鮮度が下がってしまうのである。先ほど捻り折った首の辺りを鋭利な刃物で切断し（刃こぼれに注意する）、返り血に注意しながら両足を縛って罪人よろしく宙吊りにする。この時下にボール等の容器を置いて滴り落ちる血液を溜めておく。鳥の生血は黒魔術の儀式や秘薬の材料として用いられるが、興味の無い人は固まる前に下水にでも流すと良い。真っ赤な血液を見て過去のトラウマを思い出し

たり、エイリアンハンド症候群が発症する危険性があるので精神の弱い方はＮＨＫの教育番組等を見て気持ちを落ち着かせてから次に移ることを薦める。

血抜きをしている間に獲物の全身の羽毛を処理する。宙吊りのままで素手で根気良く羽毛をむしり取り、その後蝋燭やコンロの火で全体を軽く炙り、産毛を焼く。こうして立派な“鳥肌”ができるのである。

次はいよいよ解体である。まず、鳥の骸を腹を上に向けて置き、肋骨の下の辺りから肛門付近まで立てに裂く。次に手を体内に入れ内臓を引きずり出す。動物の内臓はとても栄養価が高く、鳥の場合は肝臓、胃（砂肝）、心臓、卵巣内部の卵（キンカン）等が一般的に食される。内臓を全て摘出したら一度水で内部を洗い血を落とす。

本来なら各部位ごとに切り分けて別途に使うのだが、折角なので一匹まるまるローストチキンにするのも良い。まず、獲物の表面の水気を拭き、塩、胡椒を良く擦り込む。次に内臓を抜き取った体内にニンニクや香草、玉ねぎ、ニンジンなどを詰め、できればタコ糸で縫い合わせる。後は２５０度に余熱したオーブンで１時間ほど焼けばクリスマスやパーティに最適なメインディシュの完成である。

料理に使う場合は肉質が違う部位ごとに切り分けなければならない。基本的に骨に沿って刃物を入れれば良い。柔らかい胸肉は焼くか唐揚げに、淡白なササミは茹でてサラダに、モモ肉はローストチキンや切り分けて煮物に、手羽先は酒のツマミにするのがお薦めである。

いずれの場合も命を提供してくれた鳥に対しての敬意を込めて食べ残さないように注意する。後日記念撮影をした時に心霊となって語りかけられてからでは遅いのだ。できれば墓標を造り弔うと良い。

なお、上記の通りに実行して一生のトラウマになっても当局は一切関知しない。

秘密基地設計書

平成 17 年度３Ｍ男子

秘密基地と聞いて想像することは二つに絞られるであろう。つまり、毎日のように外を駆け回り、こけたりしてボロボロになりながら（ときには泣きながら）家に帰ってくるのが当たり前だった子供のころ（大体５～１０歳）だれでも一度は夢見た、もしくは実行したであろう『秘密基地』と、画像連続撮影型動画(アニメ)や漫画などで登場する秘密結社や狂科学者などの（普通は）悪い奴や、正義の英雄（ヒーロー)や秘密組織などの主役となる

もの達が、人里離れたとこや町などの地下、世界地図にも載ってない孤島、ときには地球外に地面や山が割れてなんかが飛び出していく大掛かりなカラクリやうるさいハエを打ち落とす自動迎撃システム、光学迷彩などのカムフラージュ、最後の手である自爆装置など現代では実現が難しいあらゆる技術の塊のような拠点である『秘密基地』である。このマニュアルでは、前者を詳しく見ていくが、後で後者にも触れてみる。

まず同士を集める。できる限り口にチャックなりボタンなりファスナーがついているほうが好ましい(ぬいぐるみは不可)。なぜなら、秘密基地を一人で作る人は完成したらひきこもるかもしれないし、口が開きっぱなしだったらこの機密情報が洩れてしまう。それはもはや秘密基地ではない、ただの『遊び場』に変わってしまう。秘密基地とは、初めに集まった者しか知らない『ひみつ』の『場所』につくるものだからである。

次は場所の確保である。もしここで先に計画を立ててしまったら、花見で料理は準備したけど座るところ（場所）がない、ということになりかねないので、場所を確保できるまでは大まかなアイデアまでに止めておくようにするとよい。

場所については、できればあまり人気の少ないところは避けたほうがいい。山の中や森の中などにつくると、気づいたら周りは真っ暗でどっちがどっちだかわからなくなり、心の中で「なんか出てきそう」などと思ったあかつきには、後ろから…などという疑心暗鬼に陥りかねない。ひどいと捜索隊のお世話になってしまう。

また運が無いと、最高速度４０km／h以上の道路でも走っていける『熊』という生物に遭遇するかもしれないので、頭に留めておくように。最近熊の出現率が上がっているので、運命の糸もビックリの出会いをしてしまったら、冷静に振り返らず（熊を見ながら）ゆっくり後退しながら荷物を捨て逃げるのがよい。間違っても死んだふりをしてはならない。間違いなくあなたの人生はそこで尽きるだろう。

しかし、そんなところだからこそあこがれるのもまた事実である。とくに大きな樹の上に作れるものならいうことなしである。そういうときは、前もって入念に準備し、必要なら許可をとって、あらゆることを想定した上で探すべきである。

場所が確保できれば、計画を立てる。その場所をどう『基地』にするか、準備する物は、いつするかなどを話し合って決める。ここで注意するべきことは、盗聴されていないかということである。情報の漏洩は冒してははならないことである。また人気の無いところに作る場合は、ルートの確認、非常食、すず、ライトなどの作業道具や材料のことも考えておくこと。すずは、他の動物に自分たちの存在を知らせる手段である。熊もわかって襲ってくることは無いと言われている。

計画を立て準備が終わったら、いよいよ建設に入る。といっても、樹の上や建物でも作らない限り、大きな作業はないであろう。することといえば、周りの整理、雨よけがほしければ簡単な屋根を作るくらいで、あとはそこの自然環境を生かしたほうがいいだろう。むやみになにかしようとすると、かえって器物損壊などで警察のお世話になるかもしれない。それから、建設は秘密裏に行うようにする。バレると笑い話ではすまないからである

(水の泡になるから)。

建物類については、本設計書では省略するので、別の設計書なり探してきて安全に行う必要がある。特に上と下とお腹に注意を払うこと。

完成しても注意が必要である。なぜなら、嬉しくて嬉しくて偶然(この世には偶然など無くすべては必然であると説く者もいる)近くを通りかけた人物にしゃべってしまい、情報が洩れるかもしれないからである。前にも述べたが、情報が洩れたら『秘密基地』ではなくなるので、夜寝る前まで我慢してもらいたい。

最後に大原則として、途中でメンバーを追加してはならない。敵の間諜(スパイ)の可能性が少なからずあるからである。

さて、次は後者の『秘密基地』についてなのだが、いくらなんでも現代の技術力ではそこまで極めることは到底無理である、とおもわれる。それに地球上につくる場合、そんな大掛かりなことを水面下で進めることは、小学生(低学年)がアメリカ 2 大工科系の一つのマサチューセッツ工科大学,略称MITに行くくらいきわめて厳しい(たまにいたりするわけだが・・・)。地球外なんて論外である。ただ、『秘密基地』を望むのなら、アメリカのネバダ州、ラスベガスの北西１５０キロ。周囲は山に囲まれた乾湖グレーム・レイクの西端にある『エリア５１』に行くことをお勧めする。

九二式四連装魚雷発射管の取り扱い方

平成 18 年度 3 M男子

魚雷とは魚型水雷の略語で、発射後一定の深度で自走し、目標とする艦船の水線下に衝突・爆発して損害を与える兵器である。1866 年には最初の実用魚雷が誕生し、その後深度自動調整装置やサーボモータ、さらにはジャイロスタビライザーの応用、加熱装置の発明があり更に性能は向上した。通常、魚雷の駆動は圧縮空気で動くレシプロ機関によるものであったが、圧縮空気の場合、気泡が雷跡として残る欠陥があったため、日本海軍では無航跡魚雷の開発が極秘のうちに進められ、世界にもその例のない酸素魚雷が 1933 年に完成した。この魚雷は直径 61 ㎝、長さ 9m 速力と射程の関係は 36 ノット(*1)で 40.5 キロ、41 ノットで 33.0 キロ、52 ノットで 22.0 キロという当時の世界水準の遥か上を行く(*2)魚雷であった。海軍ではその魚雷を皇紀 2593 年(昭和 8 年)に採用したため九三式魚雷と読んでいる。

ここではその酸素魚雷の中でも代表的な九三式酸素魚雷三型と専用の発射管である九二

式発射管の取り扱いについて説明する。

日本海軍艦艇の雷撃システムは複数の魚雷発射管と２組の発射指揮盤(*3)と射角方位盤(*4)、発射管数分の次発装填装置によって構成されている。これらはすべての魚雷発射管を持つ艦艇に共通する。そのため今回は説明に使用する艦艇は詳細に指定しない(*5)。

魚雷を発射して命中させる為には目標となる敵艦が必要である、そのため初めに索敵(*6)をしなくてはならないが、これは水雷科(*7)の仕事では無いため省き、すでに自艦左舷方向に敵艦を発見し魚雷戦用意の発令がなされた状態とする。

まず艦橋に配置された水雷科員が敵のいる舷側の射角方位盤により敵艦に関するデーターとして敵進路・敵速度、敵艦の長さ、および方位角の四つの情報を観測から求める、また魚雷の速度、自艦の速度を指定し、それらの情報から各魚雷の進路、発射時の照準角、射程を求める。それらの情報を同じく艦橋に据えられた発射指揮盤に送り、最も重要な射角を決定する。

そのように艦橋で発射に必要な情報を計算している間に、発射管側の水雷科員は発射までの準備を行わなければならない。魚雷は爆薬と推進機関によって構成されているため普段から弾頭(*8)を甲板上にある発射管の中に置いておくわけにはいかない。そのため普段は魚雷の爆薬部だけを外し艦内の安全な場所に保管してある。戦闘になればそれを艦内から運び出し魚雷本体に装着するわけであるが、その重量は九三式魚雷三型のもので 780 kgあるため到底人力では運ぶ事は出来ない。そのためダビット(*9)と台車で運び出し取り付ける。無論そのときに乱暴に扱ってはいけない、780 kgと言う量は戦艦の 36 センチ砲弾と同等(*10)でありその破壊力は相当なものであることは想像に容易い。もし衝撃で爆発でもしたならば周辺数メートルはすべて瓦礫の山と化すであろう。

慎重に弾頭を取り付けた頃にはすでに艦橋の方でも計算が終わっているはずので、そこから送られてきた計算結果に基づき発射管を操作する。

まず発射管の旋回である。これは旋回手が発射管に取り付けられている旋回用のハンドルを回して行う。それにより射角に合わせる。次に魚雷深度と各魚雷の針路の調定である。これは発射管後方の上部に取り付けられた深度調定装置と斜進角度調定装置で調停する。これによりセッティングが完了する、その後装気弁を開き魚雷内に燃料である酸素を注入し、魚雷頭部に爆薬を爆発させるための雷管を取り付け発射の指示を待つ。

発射の指示が来たら、すぐさま発射ボタンを押し魚雷を発射する。このとき魚雷は 2 秒間隔で圧縮空気により自動的に発射され、設定どおり扇形に展開される (*11) 。

もし戦闘のさなかに敵に接近しているのもかかわらず発射指揮盤から情報が届かなかったならば、すでに艦橋が存在しないか、もしくはどこかで電線が切れていると考えなくてはならない。その場合は発射管の責任者が自分の勘と運を信じて照準を合わせ独断で発射すれば良いであろう。もしその責任者がすでに戦死していたならば、もはや誰でもいい、動かせるものが動かして撃つだけの事である。

もし発射管が故障や損傷により機力で動かせなくなった場合は操作員の総力を結集して

人力で(手で押して)旋回させるしかない。

こうした努力の末に発射された魚雷が命中して敵艦を撃沈せしめたときには万歳の後、次の発射に備えて再装填で、外れたならばそのまま第二射のために再装填を行う。

魚雷の再装填は日本だけにある機能で、それを行うためには発射管を旋回させ次発装填装置と平行になる位置に合わせる。その後発射管の後部の蓋を開きそこより魚雷をベルトコンベア(のようなもの)で詰め込む。そのときに注意すべき点は艦ごとに次発装填装置の取り付け位置が違うということである、そのため艦によって合わせる角度が違うのである(*12)。また装填中には発射管を旋回させてはいけない、動かした場合魚雷がせん断されて使い物にならなくなる、魚雷は当時家一軒建てられると言われたほど高価な物なのである。

そして魚雷が再装填されたら蓋をしっかりと閉めて発射時に勝手に開かないようにする。その後また同じ手順で行うが、弾頭の装備は必要ない。なぜならこれ等の魚雷には既に弾頭が取り付けられているからである。第二射を行わない場合は弾頭を取り外し水雷火薬庫に格納しに行く事となる。

戦闘が終了し帰港したならば、損傷のひどい艦は修理をそうでない艦は補給を行う。無論、戦闘で消費した魚雷も補給する。岸壁に停泊しているならばトラックで、沖に停泊しているならば船で必要な本数だけ魚雷は運ばれてくる。それを魚雷積み込み用ダビットで引き上げ一旦台車に乗せる。そして発射管には直接、次発装填装置にはその上にあるスキッドビームについているクレーンを使って積み込む。

発射管に積み込むときは後ろの蓋を開けて積めるわけだがこのときに前後の向きや上下を間違えてはいけない、魚雷にと発射管には導子と導溝と呼ばれる出っ張りとレールがあるそれに通すことによって正確に魚雷が水面に入って行くわけである。それにより魚雷の角度が合わないとちゃんと発射管に入らないようになっている。また管の直径が61センチと大きいため、成人男性の肩幅と同等もしくはそれ以上であるが間違っても人間も入れてはならない。なぜなら人間では攻撃武器となりえないからである。運がよければ圧縮空気でうまく押し出されて飛び出し海面に突入するかもしれないがそれは腹周りの直径が61センチ程度の者だけであり、大抵は少し飛び出す程度か出てこないか、出てきても甲板にぶつかる程度であろう。

次発装填装置に積み込む場合は台車に乗った魚雷を吊り上げ移動させ、装置の上についている蓋をすべて開いてから積み込む。このときに必要以上に魚雷を振り回してはいけない。冒頭で説明したとおり長さが9mもあるので振り回したならば十分に周囲にいる人間を薙ぎ払うことが出来るからである、周りに迷惑かつ危険なのでやらないほうがいいだろう。また、弾頭もすべてはずして水雷火薬庫に収める。

以上のような繊細な操作を要求される魚雷であるが、その反面命中した際には一激で敵艦を沈め去るほどの威力を持っているのもまた、この魚雷と言う兵器なのである。

補足説明

*1 1ノットは時速1.852㎞

*2 当時の世界の標準は直径53.3㎝(21in) 炸薬量374kg 26ノットで13.7キロ、33ノットで9.2キロ、45ノットで5.5キロ程度(アメリカ海軍Mark15魚雷1934年採用)

*3 双眼望遠鏡と従羅針儀、防震装置、各種計算尺によって構成される

*4 双眼望遠鏡と斜進角照準角発信器、各種計算尺によって構成される

*5 だが一応、標準的な駆逐艦として「陽炎」型を想定して説明していく

*6 双眼鏡やレーダーなどで周囲の敵を捜索する事

*7 主に魚雷や爆雷などの水雷兵装を扱う部署

*8 爆薬とそれを爆発させる信管によって構成される

*9 小型のクレーン

*10 爆薬の量だけで見たら61センチ魚雷の方が上である

*11 扇型に数本(8~9)を発射すれば、最低1発は当たるという日本海軍の計算と理論から

*12 艦によっては2箇所以上に分かれていることもある

願いを叶えたい方へ

神龍　取扱説明書

平成18年度3M男子

願いを叶えるためには、神龍と呼ばれる龍を呼びださなければならない。

そのためには、第一に「ドラゴンボール」という、中に1～7個の星が入った丸い玉を集める必要がある。中に入っている星の数の種類だけ、つまり、全部で七個集めることになる。この玉を集めなければ論外なのだが、実は、この作業が最も労力を要する。従って、本書ではこの作業の詳細は省略させて頂く（この時点で、役に立たない取扱説明書となっている）。

「ドラゴンボール」を七個、運良く手に入れることができた場合である。リュックサックまたはショルダーバッグにそれを入れてきた場合、奥底へゆっくりと手を伸ばし、一つ一つ優しく、地面に置く。ナップサックの方の場合、口を思い切り開けた後、ナップサックを無造作に逆さまにし、中のそれをひりだす。ウエストポーチの方の場合、ポーチのファスナーを端から端まで空けた

後、「オッケ～～イ！」などと言ったり言わなかったりする気分の方向で、腰を激しく上下に運動させて出す。特例として、巾着袋に入れてきた方の場合のみ、一切手を触れずに放置プレイの方向に持っていく。追記で、バッグから「ドラゴンボール」を出す方法については、特に上記の方法を限定しない。（結果、屋外に出すことができれば良しとする）

この作業時での注意事項として、第一に、屋内または上方に天井が存在する場では「ドラゴンボール」を出さない。これは、神龍呼び出し時による家屋倒壊を未然に防ぐごく一般的な方法である。第二に、間違っても「ドラゴンボール」と共に「モンスターボール」は出さない。これは、神龍呼び出し時に、万が一、ポケモンマスター魂に火が付き、神龍を GET!という事故を未然に防ぐ基本事項である。絶対禁止事項として、誰かの宇宙船から、「ドラゴンボール」を素晴らしいコントロールで投げ出さない。これは、変身する宇宙人からの追走を未然に防ぐ唯一の方法である。

無事、「ドラゴンボール」をバッグから取り出せたなら、神龍を呼び出すことになる。この際には、合言葉が必須となる。合言葉の内容は単純だが、「ドラゴンボール」は、創られた星で合言葉が異なる。現在確認されているものは、地球製とナメック星製の二種類である。これ以上に種類が存在するかは、未だ明らかではない。

地球の「ドラゴンボール」は、大きさは手の平サイズである。合言葉は、「出でよ神龍！ そして願いを叶えたまえ！」だが、派生語として、「神龍よ～～い！出てきておくれ！」でも十二分に通用する。ナメック星の「ドラゴンボール」は、大きさがスイカよりも少々大ぶりで、屋内のインテリアとしても利用できそうな雰囲気があったりなかったりする。合言葉は、ナメック語という未知の領域だが、発音は「ポ、ポルンガ……プ……プピリット・パロ」である。ポルンガという単語が神龍の意味と等しい。発音は、お笑い芸人である南○キャンディーズのしずちゃんを参考にして、大幅にアレンジしてかまわない。

上記の合言葉の確認を終えた後は、「ドラゴンボール」は、神龍を呼び出すまでの過程を自動進行してくれる。次に、その過程の詳細を明記する。空全体が暗くなる。「ドラゴンボール」が一斉に光り輝く。その強烈な光と共に、「ドラゴンボール」から、神龍が地面に対して直角に出現してくる。（尻尾の末端は出て来ない）

この作業での注意事項は、地球の神龍は、ほぼ龍の容姿をしているのに対し、ナメック星の神龍（ポルンガ）は、やたら筋肉質であること。初めてこの姿を見たときは、見て見ぬ振りをすることが妥当である。

無事、神龍を呼び出すことができた方へ。ここでの作業で、いよいよ願いを叶えることができる。まずはあせらず、神龍が「どんな願いも一つだけ叶えて

やろう。」と言うまでおとなしく待つ。また、神龍の声は非常に低く、スポーツカーの車高とは比較するまでもない。従って、その間は、神龍の声色を真似てみたり、高音のパートを担当してハモってみたり、これから叶えたい願いに顔を緩ませたり、ストレートに暇だなぁと思ってみたり、「声、低ッ！」と口にだしてみたりすることが得策であると考えられている。

地球の神龍の場合、日本語で願いを叶える（日本語以外は未確認）。素晴らしい願いならば胸を張って、卑しい願いならば申し訳なさそうに、私利私欲の願いならば誇らしげに、できるだけこのように願いを叶えるのが望ましい。ナメック星の神龍（ポルンガ）の場合、ナメック語で叶える。ちなみに、ナメック語は各人で調べて頂きたい。願いを伝えると、ごく稀に「オッケ～～イ！」と手でＯＫサインを示す。この光景は、非常に貴重なので、常にデジカメ、もしくは携帯電話のカメラモードを構えておくことが望ましい。共通の場合で、長時間願いを叶えず、待たせ続けると、耐えかねた神龍が「あの～～…ずっと待ってるんだけど…」と愚痴をこぼすことが稀にある。この場合のためにもデジカメ、もしくは携帯電話のビデオモード、可能ならば録音機器を用意するのが最も望ましい。

願いを叶え終えた方へ。願いを叶え終えた神龍は、「それでは、さらばだ。」と言い残し、「ドラゴンボール」に戻る。その後、「ドラゴンボール」は上空約１０００ｍまで飛び立ち、様々な方角に七個の「ドラゴンボール」が飛び散る。再び地球に散乱した「ドラゴンボール」は、一年間は道端の石ころと化す。かつて、この際に、まご　ごそら　君（仮名、当時１５歳）は、地面から飛び上がり、上空で飛び散った「ドラゴンボール」の一つを掴み取ったという逸話がある。絶対に真似をしないようにして頂きたい。

これで、全ての過程の終了である。この後の活動は各人の自由で、素晴らしい願いならば胸を張って、卑しい願いならば申し訳なさそうに、私利私欲の願いならば誇らしげに、帰路に着くべきである。

あれ？故障かな　と思った方へ。

・「ドラゴンボール」から神龍が出てこない。
　→地球の「ドラゴンボール」の場合、日本語で合言葉を唱える。
　　（日本語以外は未確認）
　　ナメック星の「ドラゴンボール」の場合、ナメック語で合言葉を唱える。
　　（ナメック語についての質問は一切受け付けない）
　　屋内または上方に天井が存在する場にある場合、早急に移動させる。
・願いを叶えることができない。
　→地球の「ドラゴンボール」の場合、日本語で叶える。
　　（日本語以外は未確認）

ナメック星の「ドラゴンボール」の場合、ナメック語で叶える。
（ナメック語についての質問は一切受け付けない）
「神」の力量を超える者に対しての願いを叶えることは、不可能。
叶えられる願いの数の上限を無視して叶えることは、不可能。

起きる方法

平成 18 年度 3 EI 男子

起きるという行為をするためには寝るという行為をしなければいけない。この寝る行為については既に聞き及んでいるはずであるため、省略する。

起きる方法について、まず、「寝ている」という無意識の中から意識を醒まさなければいけない。この意識を醒ます方法には暑さ、寒さ、悪夢、目覚まし時計のアラーム、安らぎを破る母親の声など様々な外力が必要となってくる。特に万人にとって確実なのが最後の母親の声であるが、これは人間の三大欲求である睡眠を破られることによって得るストレスと等価交換であるため、なるたけ別のもので意識を醒ますことが好ましい。これが連続して続けば積もるストレスによる不調、母親への嫌悪、家族からの距離感など、その後の人生において無視できない様々な事象が発生するので注意が必要である。また、目覚まし時計のアラームも目覚める要因としては好ましくない。これには「あ…ありのまま起こったことを話すぜ。俺は目覚まし時計のアラームでおきようと思ったらいつの間にか勝手にアラームが止まっていた。な…何を言ってるかわからねーと思うが（以下省略）」という、要するに知らないうちに目覚まし時計が何者かによって止められているという摩訶不思議な都市伝説が存在するためである。

何らかの方法によって意識を醒ましたら、次は目覚めたという感覚を全身まで行き渡らせる。このとき、まず最初に目、次に手、足というように全身の上から下へと向かって目覚めさせていくのがよい。なぜ目からかというと、まず視覚で現在地と状況を把握することが最重要項目であるためである。これは、寝るという無防備な行為を行ううえでは、第三者による拉致や無意識のうちの場所の移動など、本人の意図しない危険な状況を生む可能性があり、その後の様々な事象を予測するためには視覚で判断するのが一番確実かつリスクが少ないためである。

もし知らない場所で目を醒ました場合、目だけを縦横無尽に動かし、見える範囲を全て読み取る必要がある。さらに視覚で取得した情報と昨夜までの記憶を繋ぎ合わせ、状況を

把握しなければいけない。大抵の場合、それは友人の家やどこかの民宿やホテルである可能性が高い。

なお、この目覚めた場所が綺麗な花畑であり、小川の向こうでお爺ちゃんやお婆ちゃんが手招きしていたらそれ以後の過程は一切無視し、どんな方法を使ってでも全力で目覚める必要がある。

また特殊な例として、隣に知らない異性が寝ていたという状況に陥った場合、それは妄想による夢である可能性が高い。頬を抓って痛みがあるかを確かめてみる必要がある。もしそれが痛みのある現実であった場合、寝る前までの記憶を掘り返しそれまでの経緯をはっきりと把握し、その後の様々な事態に備えなければならない。

視覚と状況と繋ぎ合わせ、そこに整合性を見出せたら次は手が無事かを確かめる。顔を動かし、両腕が拘束されていないか、手首が杭で打たれていないか、指は動くか、そもそも手が存在しているかなど、刺客による様々な障害が発生していないかを確認していく必要がある。もしそれが知らない場所で他の誰かの気配がする場合は慎重に、目覚めていることを悟られないように少しずつ動く必要がある。それは刺客かもしれない。もし何らかの障害が発生している場合は早急に手の状態を回復させることが望ましい。

なお、薄暗い地下室のような知らない場所で目を覚ました場合、手を拘束されている可能性は通常の３倍以上は上昇する。また、もしそれが白く広い場所で顔が妙に大きく目のくりくりとした人物がいたら確率は１００へと限りなく近くなる。その時は下手に拘束具を外そうとせず、もう一度眠りに入れば元いた部屋に戻ってくる可能性が高い。そうすれば肉体に何らかの特殊な性質が加わるかもしれないが、テレビ局等のメディア関係から大々的に注目され、一躍有名になる可能性がある。

手が無事ならば次は足を確認する。確認の仕方は先ほど手を確かめた方法と同じである。この時、足に何らかの障害を負わされていたら、手が無事なら手を使って早急に回復させるとよい。

もし手も足にも何らかの障害を負わされていて万全に回復できないとしたら、それは文字通り「手も足も出ない」状況である。この時は無理に外そうとせず、もう見える限りの情報を全て読み取り、それを記憶したまま一度眠るということが一番安全である。この記憶した情報は後に警察へと届け出ることにより非常に有効なものとなる。

視覚、状況、手、足が全て良好ならば次は「起きる」の動的な行為をする。

仰向けから目を覚ました場合であるが、これは一番注意を払わなければいけない行為となる。まず、自らの腹筋を駆使し、体と足を垂直になるように慎重に起き上がる。この時、あまりに速く起き上がると肉体が耐え切れず、肉体の、特に腰の損傷を招き、その後の行動に支障をきたす恐れがある。さらには腰の損傷により腰痛が多発し、若い年齢ならば友情を誓い合った者にすら「老人」と軽蔑される可能性があるため、注意が必要である。かといって遅く起き上がると、腹筋が耐え切れなくなり最悪腹痛により学校や仕事を休まなければいけないほどの激痛を引き起こし、若い年齢ならば愛情を誓い合った者にすら「運

動不足」と罵られる可能性があるため、これもまた注意が必要である。この事態を回避する方法として、床に両手をつき、バネのように体を起こしていく方法などがある。

次にうつ伏せからの起き上がりである。うつ伏せの場合、目を覚ましたらまず動く両腕を肩幅ほどまでに広げて手の平を床に付き、その状態を維持したまま肩の下へと持っていく。この時シーツの滑りを利用して少々強引にでも入れ込むとよい。そのまま腕は固定し、次に両足を揃えてシーツの滑りを利用し、正座の形へと持ち込む。分かりやすく書くならば「orz」という状態である。この時腰は浮かしてはいけない。ここで腰を浮かしてしまうと次に書く「起き上がり」の際に腰と背の両方が動き、その分動的なリスクが大きくなるためである。なお、両方でも言えることだがシーツの滑りを利用する時はできるだけじっくりと動かす方がよい。これを素早く動かしてしまうと摩擦熱による火傷、それによる急激な起き上がりの危険、シーツの溶解、果ては繰り返すことにより火事にまで発展してしまう可能性があり（この行為はクロマニョン人の火を起こす行為に通じるものがある)、家族を誓った者にすら「犯罪者」と差別され、一生をフイにしてしまう可能性があるため何としてでも注意して行わなければいけない。

腰を浮かさない「orz」の形へとなったら、起き上がりだ。これは仰向けの反対であるため、背筋を使って起き上がる必要がある。起き上がる際には正座は固定し、背筋の力と腕をばねにして起き上がっていく。この時急激に起き上がると腰の損傷、さらには背後への激突による壁や床の損傷、果ては脳への損傷に繋がるため、ゆっくりと起き上がることが望ましい。起き上がった時の体形は正座をしたまま礼をする直前あたりの格好が、私が長年研究した中でも最も効率的かつ安全なベストポジショニングである。

最後に横を向いた状態で起きた場合だが、この時は上となっている手で下になっている手と顔の間に手をつき、腕のバネと体のひねりを使い起き上がっていく。さすれば途中からは仰向けと同じ状態になるため、そこから先は仰向けの手順で起き上がればよい。

なお、起き上がる角度は仰向けの状態を１８０度とすると８５度から９５度という間が適切である（この角度を安定させるためには、両手の補助が非常に有効である)。これ以上である場合、起き上がるための力が二度寝という引力に負け、敗退してしまう。また、これ以下であった場合起き上がりすぎた力が二度寝という重力に負け、敗北してしまう。前者で再び眠りの境地へと達した場合は別によいが、後者の場合、体が「つ」の字のように折れ曲がり再度起きた時に腰への違和感、さらにはその姿を見られた場合には未来を誓い合った者にすら「キショ」と言われる始末であるため、できるだけ回避したほうがよい。

垂直に近い角度まで起き上がったら次の伸びである。伸びの方法には様々な形があるが、最もスタンダードなものとしてラジオ体操第二の最後の「深呼吸」がある。この時、伸びをするのは起き上がって立っていない状態でまず一度するとよい。先に立ってしまってまうと急激な血の巡りにより一時的な貧血を起こし、一時的な行動不能により潜んでいた刺客に襲われたり、体が倒れて頭部や床への損傷、挙句打ち所が悪ければ人生を損傷してしまう可能性がある。そのため、まずは座って一度伸びをし、落ち着いたらゆっくり立ち上

がってもう一度伸びをするとよい。

ここまでやれば完全に起きることができる。

ほとんどの場合に於いて重要なのは、何事も慌てず落ち着いて「起きる」ことに全力を注ぐことだ。そうすれば目覚めよく起きることができ、一日のスタートをうまく切ることが出来る。

なお、時と場合の天文学的条件が全て揃うと、隣に住む同級生の幼馴染に起こしてもらい、「寝ぼすけ」と笑われるという何とも~~羨ましい~~マニュアルの必要性が皆無のようなシチュエーションにめぐり合うことができる。しかしどう考えても、たとえ痛みがあっても現実味があっても、それは夢である。このマニュアルを思い出し、意識を醒ますことから手順を繰り返す必要がある。

正しい悪人の倒し方

平成19年度3M男子

悪人を倒すにあたって、まず具体的な正義の味方とその敵対勢力について例を挙げる。

第一に元祖正義の味方といえば「仮面ライダー」である。仮面ライダーは優秀な科学者でオートレーサーでもあった本郷猛（ほんごうたけし）が、その能力を見込んだ悪の組織である「ショッカー」に拉致され、バッタの能力を持つ改造人間（サイボーグ）にされてしまったものの、洗脳される寸前に脱出し、自分を改造したショッカー軍団との戦闘へと身をゆだねていくというストーリーである。「仮面ライダー」では毎回人間と生物を融合させた怪人が登場しそのたびに仮面ライダーによってその短い怪人人生を終えている。忘れてはいけないのが戦闘員の存在である。彼らは全身を黒のコスチュームで包み自分たちの力ではけしてかなわないと分かりきっている仮面ライダーへとその体と己の拳一つを武器として集団攻撃を挑んでは散っていっている。ある意味で、仮面ライダーの中でもっとも勇気ある消耗品扱いの怪人である。ちなみに黒色のほかにも多々な色の戦闘員がいたが最終的には全員が全身黒で統一されている。補足ではあるが戦闘員は当初仮面ライダーと互角の勝負をしていたがいつの間にか仮面ライダーにまるで羽虫のようになぎ払われるようになり、最終的には人間でも太刀打ちできるようになってしまっている。

第二にスーパー戦隊シリーズの先駆けとなった「秘密戦隊ゴレンジャー」である。ストーリーはいたってシンプルで地球征服をたくらむ悪の秘密結社である「黒十字軍」の野望を

阻止するというものである。なお、この秘密戦隊ゴレンジャーでは初期メンバーである黄レンジャーこと大岩大太がカンキリ仮面の放ったカンキリカッターが腹部に命中しスーパー戦隊シリーズ初の殉職者となっている。

では具体的な例が挙がったところでこのヒーローを参考にして正しい悪人の倒し方を考える。

まず初めに、悪人を見つけることであるが、これはあまり心配する必要がない。なぜなら彼らは毎回毎回ご丁寧に自分はここにいると大々的にアピールするかのごとく破壊活動や非人道的な行動を行っているのである。よって発見するのは極めて容易である。また極めてまれではあるが、わざと発見されることを目的として行動を起こす場合があるが、極めてごく少量である。基本的に彼らは自信満々でヒーローの前に現れ最終的には壮大な爆発と共に無へと帰っていくのである。なんというか哀れである。

悪人が見つかれば次にとるべき行動は悪人の撃退である。この場合には２つのパターンがあり、それは自分が単体であるか複数であるかである。複数の場合には相手の状況によっていろいろな対処ができるが、単体である場合には全てを自分一人で処理をしなければならない。特に自分が一人で相手が手下を大人数引連れてやってきた場合は自分以外の全てが敵という修羅場である。逆に自分達が複数で相手が単体である場合は前者よりも比較的に楽である。しかしこういう時たいてい悪人はものすごく強く場合が多い。しかも圧倒的に強い。つまり、どちらにしてもヒーローは悪人に対しては高確率で苦戦をしいられてしまう。

さらに危機的な状況に陥る場合も多々ある。例えば人質を取られてしまった場合がある。この場合の人質は何も知らない無垢な一般市民である場合が多く、彼らは偶然にもその場にいあわせ悪人に無作為に選ばれてしまった本当に運の悪い人達である。そしてこの行動はまさに悪人というべき行動である。この場合の対処方法は二通りある。一つは人質を助けることを最優先として悪人の隙をつき人質を解放する方法である。もう一つが相手に反撃をする時間すら与えぬように一撃で人質ごと悪人を倒してしまう方法である。しかしこの方法はヒーローとしての存在意義を著しく、えぐり取るがごとく削っていく方法である。そのためこの方法はヒーローとしての最終手段でありできれば使いたくない方法である。

そして最後に残っているのが悪人を必殺技で倒すことである。必殺技とはヒーローを形作る要素の半分を占めている重要なものであり、この瞬間に今までしてきた苦労が報われるといっても過言ではない。またこの段階に来るまでに苦労してきたほど必殺技が成功したときの感動は大きくなるのである。無論、悪人に対して必殺技を当てる際には必殺技の名前を叫びながら行うことを忘れてはいけない。さらに必殺技はより派手なほうが良い。体を発火させながら相手に向かって突進したり、腕をクロスさせて七色に輝く未知の光線を出したり、超特大の刃物で敵を一刀両断したり、いろいろと合体してビームを出したりすれば満点である。なお、ヒーローにとって一般人に正体がばれてしまうことはマイナスになってしまう要因のほうが多いため、敵を倒したらすぐに撤退をしなければならない。

なので、必殺技で悪人を倒したら、全力でその場から逃げ去らなければならない。ヒーローにとって秘密保持は非常に重要なのである。

以上が正しい悪人の倒し方であるが、上記に記したことは血の滲むような訓練を行い十分な精神トレーニングをつんだごく一部の人々の例であり、一般人は絶対にまねをしないようにし、もし万が一悪人に遭遇することがあれば、全力で逃げることを推奨する。

中村先生との会話のし方

平成19年度3M男子

まず、読者が高専生であること、そしてそれも福井工業高等専門学校生であると仮定する。この仮定に当てはまらない人は、即刻この文章を読むことを止めていただきたい。知的好奇心で読むことを止める権利は筆者にはないが、きっと好奇心が満たされることはない。いくら読んでも、仮定に当てはまらない人には意味が全く理解出来ないと思われるからである。

それでも読んでいるということは、あなたは福井高専生であるということであろう。まずタイトルにある中村先生のことは、福井高専生であれば語る必要もないであろう。国語の中村先生であり、材料力学の村中先生ではない。

中村先生の教員室は一般教育棟の二階にあり、今回は教員室にいるという場合を想定する。間違っても機械科棟の中を探してはならない。そこにいる確率は限りなくゼロに近い。

一般教育棟へ向かうことにする。出発点は三年機械科教室である。まず教室を出て、廊下を右手の方へ歩いていこう。ここで左に行くと図書館のほうに行ってしまうので、まあ用事があったら活用してほしい。

廊下を歩いていくと、十字路のような場所に行き着く。ここは右に機械科の先生方の部屋、左に何やら重要そうな部屋群、前に通路のようなものがある。ここは真っ直ぐ行くのが正解なのだが、気をつけて欲しい。ここをただの通路と思ってはならない。ただの通路かと思いきや、何と階段になっている。何故ここを階段にする必要があったのか、それは筆者にもわからない。そのため慎重に、転ばないように階段を上り、平らな通路を歩き、そしてまた階段を下る。ここまで来れば第一関門を突破したも同然である。後は一般教育棟まで歩くだけである。

さあ、中村先生の部屋も近くなってきた。ゴールはもうすぐである。しかし気を抜い

てはいけない。ここが第二関門なのである。

教員室にはそれぞれ先生の名前が書かれた表札のようなものがある。それをしっかりと見ていれば問題はないのだが、うっかり見間違えたりすると、全く用事のない先生の部屋をノックしてしまう。入ってから間違えましたでは、その先生の自分に対する評価が２ポイントほどダウンしてしまう。この２ポイントというのは、あくまで筆者基準のポイントなので気にしないで欲しい。１ポイント＝買ったマンガを友達に先に読まれた時にダウンする友達への評価と解釈してさしつかえない。

話が逸れてしまったので、元に戻そう。教員室を探す上で注意するのは、中村先生の隣にいる中谷先生と間違えないことである。同じ「中」から名前が始まるので、部屋を間違える学生が多いそうである。特に３Ｍの教室からではなく、一般教育棟の階段からなどの場合に間違えやすい。しっかりと名前を確認し、中村先生の部屋と確信してからノックするべきである。そして間違えてしまった場合には、素直に謝って退出しなければならない。ここで無理な言い訳などをすると、後戻りが出来なくなるので、下手なことはしないほうがよい。

中村先生と会話する前までにすら、これほどの手間と苦労がいるのである。部屋にたどり着くまでに心身共に疲れてしまった人は、日を改めて訪れよう。道はこれまでで覚えたはずだから、後日はもっと楽に来られるはずである。

心身に余裕のある人は、いよいよ中村先生の部屋に足を踏み入れる。まずは扉をノックする。これがなかなか勇気のいる行為である。ここでならまだ引き返せるが、ノックしてしまったら逃げる事は出来ない。ピンポンダッシュなどに慣れている人は、そのまま逃げることも出来るだろうが、当の中村先生がかわいそうなので、するべきではない。

勇気を出してノックをすると、中村先生が在室していれば返事が返ってくるはずである。もしも返事が返って来ず、扉に鍵がかかっていたら、素直に立ち去ろう。留守の場合はどうしようもない。日を改めるか、しばらくしてから来るのがよい。いくら中村先生と話がしたいからといって、授業をサボってまで来てはいけない。話は休み時間に、これは鉄則である。授業が早く終わって暇がある時は除く。

ノックの後の返事を得られたら、やっと中村先生と話をすることが出来る。この場合会話するシチュエーションが２パターンに分かれる。一つは一人で部屋を訪れた場合、そしてもう一つは多人数で訪れた場合である。よほどのことがない限り一人で訪れるようなことはないと思われるが、ここではそのよほどのことも考慮しておく。

ではまず、一人で訪れた場合である。これは主に提出物を出しにいく場合や、中村先生と親しい場合に多い。提出物を出すくらいなら、手渡して終わりである。ここに会話はあまりない。提出物を渡したが、どこか手持ち無沙汰になってしまったら、その時は扉の横にある本棚を見よう。そこには色々な本が並んでいるので、もしかしたら自分の知っているタイトルがあるかもしれない。そうしたらチャンスである。その話題を基に、中村先生と会話を弾ませることが出来る。

中村先生と会話を弾ませるということは、キッカケさえあれば結構簡単にいくものである。共通の趣味（この場合は鉄道）もしくはそれに関連する話などである。そうして会話が一度でも弾んでしまえば、後はもう楽なものである。共通の話題を持つもの同士というのは、何かするでもなく話が出てくるものであるからだ。

親密になれたと思ったら、今度は多人数で訪れてみよう。その場合、連れていく友人も共通の趣味を持っていると尚良い。そうして迎えられたあなたたちは、より一層中村先生との会話を弾ませることが出来るだろう。

そして多人数でいく利点というのは他にもある。それは中村先生の部屋に備え付けられているお菓子などである。これは、私たち学生は比較的自由に食すことが出来るのだが、どうも手に取るのが憚られるときこそ、多人数が生かされるのである。一人では憚られても、多人数でいるときというのは、結構手を出しやすいものである。そうして一人が手を出せば、残りの者も手を出しやすくなるという連鎖を生む。こうしてお菓子を食しながら、楽しいひと時を過ごせるのが中村先生との会話である。

どうも教員室というのは避けるものというあなたは、ぜひともこのマニュアルを読んで中村先生の部屋を訪れるべきである。訪れた学生を追い返す先生は、この学校にはいないと信じている。いや、きっといない。用事があった場合は仕方がないものであるが。

提出物を出しにいくという建前を持ってもいい。お菓子が欲しいだけでもいい。そうやって先生と話をするというのは、きっとプラスになる。

正しいお風呂の入り方

平成 20 年度 3EI 男子

１．風呂に入る目的

風呂に入る目的としては体を洗浄して清潔にすることが主なものである。清潔にすることで疫病の蔓延、傷口への雑菌の侵入を防ぐことができる。体が不潔であることは公共に害を及ぼす。例としては、体臭による人の昏倒がある。昏倒した際に膝をつきその結果半月板損傷、頭を打ち脳への過大なダメージを受ける危険性がある。又、病原菌を撒き散らし、疫病による死者をも出しかねない。これらの理由から、体を清潔に保たなければ公共の福祉を害する。

また、風呂においては体を温めることでリラックスする効果もあり、これを好むものも多い。リラックスした状態においてコミュニケーションをとることで人との交流も深まる。

俗に言う裸の付き合いというやつである。

２．風呂に入る前に

風呂に入るという行為は洗髪、肉体の洗浄、入浴の 3 つのプロセスを指すが、そこに至るまでにはしなければならないことがある。それは脱衣である。

脱衣の際には下から脱ぐか上から脱ぐか人それぞれではあるが、上に着ている衣服から脱ぐのが一般的であろう。なぜならば下から脱いだ場合は陰部がさらしだされ、周囲に人間がいた場合精神を汚染してしまう可能性があるからである。この場合、強い吐き気に襲われ、時として嘔吐などの症状が発症する場合があるので注意されたい。

では、衣服の脱ぎ方であるが、上半身に着衣している衣服を脱衣するには、腕と頭を衣服から抜く必要がある。この際頭を先に抜くと視界が衣服によって覆われるので注意が必要である。特に周囲に人員がいた場合悪戯の対象になる可能性がある。この際に窒息させられ死に至る可能性についても読者諸兄には考えていただきたい。

次に下半身に着衣している衣服を脱衣するのだが、これは時として死に至る可能性があるので特に注意が必要である。まず、両足を衣服の穴に通すタイプである場合、脱衣には片足を順番に引き抜いていくのであるがこれを立ったまま行うことは極めて危険である。

片足を引き抜くとき、片足立ちになりバランスをとるのであるが、もし衣服が足に絡まる、足を滑らすなどのアクシデントが生じた場合肉体にダメージを受ける。臀部を床に打ちつけた場合、恥骨、尾てい骨の損傷が生じる恐れがある。又、衝撃が大きい場合脊髄に衝撃が達し、脳にまでダメージを受ける恐れがあり非常に深刻な損傷を受ける可能性がある。脳のダメージは頭を打ち付けた場合も同様に深刻であるため、注意しなければならない。

この危険を回避するには、日頃から受身の訓練をしておくことで回避可能である。この受身の動作で注意する点は、腕へのダメージである。体勢を崩したことで焦りが生まれ、腕を突いた衝撃で肘の関節が衝撃を吸収仕切れずに粉砕することは良くあることである。また、肩関節が衝撃に耐えきれずに損傷する可能性も高い。

この危険は腕を突いた際に腕が伸びきり、関節が閉められることで衝撃を緩和する能力が著しく低下することで生じるものである。衝撃を緩和するには冷静にある程度リラックスしながら倒れることが大切である。

３．肉体の洗浄

風呂にはいる準備が整えば、洗髪、肉体の洗浄、入浴をするのであるが、湯船に身を入れるのが先か、肉体を洗浄するのが先かは各自各々の好みがある。入浴を先にするならば、一度は水、又はお湯を体にかける、いわゆるかけ湯をするべきである。なぜならば、少しでも肉体に付着した汚れを洗い流すことができ、衛生的だからである。

ここでは最初に洗髪、肉体の洗浄について記述する。洗髪、肉体の洗浄も順番は人それ

ぞれであるが、洗髪から記述する。

洗髪は髪を洗う行為である。これは言うまでもない。まず最初に髪をシャワーなどで洗い、水を含ませる。このとき指を立て、頭皮に刺激を与えながらある程度付着した汚れを流すとよい。次に、洗剤を使用する。髪に洗剤を付け、十分に泡立たせる。最後に洗剤を洗い流すのだが、このとき時間を十分にとるべきである。洗剤を泡立たせた時間の 2 倍程度は洗い流す時間をとるべきである。洗い流す時間を十分にとることで、頭部に付着した汚れを洗い流すことができる。

次に、肉体の洗浄であるがまず体にお湯をかける。次にタオルなどに洗剤をつけ泡立てる。そのタオルを体に擦りつけ、全身を洗浄する。この際体を強くこすりつける、タオルに金属質の物質を使用することはしてはならない。身体の損傷による出血を招き、傷口から雑菌が侵入することで感染症を招きかねない。

4．入浴

最後に入浴、湯船につかる動作を説明する。まずは足から湯にゆっくりと入れていく。勢いよく入れると周囲の人間に迷惑であるためマナーに反する。このとき滑らないように注意しつつ足を差し入れていくことをお薦めする。転倒による頭部の殴打による損傷など、命にかかわる危険があるためである。両足を浸した後は容易である。膝を折り曲げゆっくりと腰まで浸け、最後に臀部を底につけ、座る。お湯の深さは胸辺りまであるのが望ましい。それ以下だと半身浴を目的とする以外は浅すぎるし、深すぎると息ができずに溺死する危険がある。

注意事項であるが、湯船には飛び込んではいけない。先ほども書いたが、周囲の人間に迷惑であり、マナーに反するからである。それだけではなく、湯船に生体活動を行っている個体があった場合膝、肘、頭部などの硬度をもった部位を叩き込む可能性があり死に追いやる危険性がある。また、お湯を満たす容器がぬめりを持っていた場合、足を滑らし転倒する危険があり死亡する可能性も否定できない。

最後に、風呂から上るときには日々清潔かつ健康的な肉体を保たせて頂いていることを感謝しつつ、お風呂の神様に「ありがとうございました」の一言を忘れないように心掛けることを忘れてはならない。

洗眼薬の使用方法マニュアル

平成20年度EI科女子

目がごろごろするときや、ほこりなどが入ってきたときに欠かせないのが「洗眼薬」である。洗眼薬というとピンとこないかも知れないが、「目をぱちぱちすると・・・こんなによごれがとれちゃうんです！！！！」と言っているCMで、その目をパチパチさせるための液体が洗眼薬である。今回はその洗眼薬の使い方について説明する。

まず洗眼薬を使用するためには、洗眼薬を所持していることが絶対条件である。家族の誰かがもっていてそれを使用する場合は、洗眼カップをよくすすいで保管してあることを確認することが大切である。もし保管状況が悪かった場合、前に使った人が目の菌がまだ残っていることがある。それをそのまま使うと結膜炎など起こしかねないので最善の注意を払いたい。このような事態をさけるためには、「ｍｙ洗眼薬」を購入することが望ましい。

洗眼薬を購入するには、ドラックストアおよび薬局にいくとよい。種類が豊富であるため、クール感があるものやビタミンを含んでいうるもの、うるおい感があるもの、低刺激のものなど自分のこのみにあったものを選ぶことが可能である。製造会社や値段もさまざまあり、自分の心とお財布と相談して決めるとよい。商品がきまったら、本当に欲しいものなのかよく確認したらレジにもっていき購入する。

my洗眼薬が手に入ったところで、さっそく使用準備に入る。使用するにあたって最も適した環境は、洗面所である。近くに水道もあり、利便性が高い。どうしても洗面所が嫌だという人は近くに水道があり、使用後の洗眼薬を捨てる場所がある場所を見つけてそこで利用するとよい。

適した環境に移動したら、洗眼薬の開封に入る。箱から容器を丁寧に取り出し、容器についているビニールをはずす。ビニールをはずすときに誤って手をきってしまわないように気をつけたい。もしも深く切れてしまった場合、傷からばい菌がはいったり、出血多量という事態に陥ったりということもあるかもしれないので、十分注意して作業を行うことを心がけるべきである。開封が完了したら、洗眼薬の上部に洗眼カップをはずしよく水で濯ぐ。めんどうくさいからといってこの作業を怠ると目に細菌が入ってしまう可能性がある。洗眼薬を使用するにあたって洗眼カップをあるという作業は何回があるがめんどうくさがらずにしっかりと洗浄することを徹底したい。

さていよいよ洗眼にはいる。その前に洗眼するのに自分は適した状態であるかよく確認する。コンタクトレンズを使用している場合は必ずコンタクトレンズをはずす。ついつい忘れてしまいがちなので気をつけたいところである。また化粧をしている場合は落としてから洗眼する。もし化粧したまま洗眼した場合、化粧品の成分が目にはいって化学眼外傷

をはじめとる病気かかってしまう可能性がある。軽症の場合は治療により後遺症を残さずに回復することが可能であるが、重症の場合だと眼球とまぶたが癒着したり、角膜が白く濁ったりなどの後遺症を残すことがある。また、後になって緑内障や白内障などを引き起こすこともある。

準備が整ったら、まず洗眼カップを十分に洗う。先ほども書いたが洗眼カップを洗うことは洗眼するときに細菌が入らないようにするために最も重要といっても過言ではないのでよく洗うことを心がけてほしい。洗い終わったら、軽くみずをきり平らなところに洗眼カップを置く。洗眼カップをよくみると、洗眼薬をいれる目安の線がはいっているであろう。その線よりも多くもなく少なくもなくなるべくピッタリになるように洗眼薬をそそぐ。

ここまでできたらいよいよ洗眼である。洗眼カップを利き手でもち、洗いたいほうの目の下に近づける。洗眼カップによっては目じりと目頭の位置がきまっているものがあるのでよく注意する。このとき顔は４５度ほど下にかたむけていること。洗眼カップを目にぴったりと押し当てる。次に目に洗顔カップを押し当てたまま、頭を後ろにそらし上をむく。数回まばたきをして洗眼する。このときに何十回もまばたきしたり 30 秒以上の洗眼をおこなったりすると、目の中の必要なものまで洗い流してしまう可能性があるので注意が必要である。数回まばたきしたらカップを押し当てたまま下をむく。下をむいたらゆっくり頭をあげる。これで片目の洗眼完了である。洗眼カップをみると目の中の汚れがたくさん浮いているはずなので、それを見て目の中がきれいになったという優越感を味わうといい。このときが、一番洗眼するにおいてすっきりしたという快い気持ちに浸れる瞬間であるのでしっかりと堪能することをおすすめする。

もう十分堪能したと感じたら反対側の目の洗眼にはいる。使用後の洗眼薬を流したら洗眼カップを水でよくすすぐ。この作業をおこたると洗った目にあった細菌が反対側の目にもうつってしまい被害を拡大しかねない。何度もいうが洗眼カップをよく洗うことを怠らないことが洗眼薬を使用する上で重要である。洗眼カップを洗ったら、先ほどと同じ作業をくりかえせばよい。

以上で両目の洗眼は終了である。しつこく言うが終わった後は洗眼カップをよく洗ってから保管するべきである。これらの手順をふめば、洗眼した人にしかわからないなんともいえないスッキリ感を味わうことができるであろう。

(゜д゜)<一人遊びとしての穴掘りの方法

平成 20 年度3C女子

ここで言う穴掘りとは、「穴を掘る」以外の具体的な目的を持たず、深さ 40cm くらいの穴を掘ることとする。

まず穴掘りに必要なことは、掘るための道具を準備することである。手で掘ることも可能だが、爪に砂が入り込んだり、砂の粒子が大きかった場合に手を痛めたりといった場合があるため、ここでは道具を使用することを推奨する。

一般的に使われるのは、「シャベル」または「スコップ」と呼ばれる、1m 強の柄の先に四角形や三角形の金属の板がついた道具である。ここではスコップで統一する。この金属の部分で穴を掘ってゆくが、だからといって面積が広ければよいというものではない。穴を掘り進めるには、三角の「剣スコップ(剣ズコ)」と呼ばれるものを用いるのがよい。四角のものでも構わないが、こちらは雪かきなど物を退かす用途に特化しており、あまり穴を掘るのには向かない。また、剣スコップの場合、使い込んで金属部分が鋭利になったものは、初心者にはお勧めできない。戦場で武器として使用されるほどに殺傷能力が高いので、下手に掘っては人を傷つけてしまうかもしれないからだ。しかし、それほどまでに使い込んであるということは、使いやすくカスタマイズされているということでもあり、どちらを使用するかは個人の自由である。

長さは、自分の腰まで位のものがよい。例としては、身長 160cm の人に 90cm くらいの長さが最適である。あまり長すぎては手が届かないし、短すぎては腰を必要以上に曲げることになるので、ここの長さ選びは慎重に行わねばならない。また、販売されているスコップの平均的な長さは、前述のとおり 100cm 前後であるため、平均的な身長であればどのスコップを選んで構わないであろう。130cm 以下ならば、プラスチックで作られた子供用の短いスコップを使ってもよいが、あまり力を入れすぎては簡単に壊れてしまうため、使用の際には注意しなければならない。

そして、重さはやはり自分の持ちやすいものがよい。砂に刺すために多少の重さは必要であるが、掘っている最中、早く疲れてしまうようでは穴掘りが苦痛のままに終わってしまう。掘るための部分とは逆にある取っ手を持ち、少し重いと感じるくらいが丁度良かろう。軽いスコップの代表としてアルミニウム合金製のものがある。砂を大量に運ぶことができるが、これも、物を退かす用途に使われる為、あまり剣スコップは存在しない。また、無理にすると曲がってしまう可能性があるので、穴掘りの用途として、適切でない。一方、鉄やステンレスといったものでできたスコップは強いが重い。また、余談ではあるが鉄はほぼ錆びてしまう。重さを、掘る部分で選ぶならば両極端なのである。ただし、柄の部分が木でできているもの、全体が金属でできているもの、といった種類があるので、そのあたりで重さを調節し、自分に合ったスコップを調達すればよい。

また稀ではあるが、スコップの他に「火バサミ」といったものが用いられることがある。こちらは、

ごみを拾ったり炭をかき回したりと、手を触れたくないもの、触れられないものを持つなどする用途に用いられる、330° 程折れ曲がった約 60cm の金属の棒のことである。20～30cm 程の短いものは「トング」と呼ばれ、主に室内で用いられている。こちらの場合は長いほどよいが、スコップの場合とフォームが変わってくるために、あまり長すぎてもよくない。やはり、標準的な長さの火バサミを用いるほうが無難である。なお、火バサミを用いる場合は、穴の直径は小さいものとなる。火バサミは軽い金属でできていることが多く、持つことに疲労することはあまりないが、もともと掘る為の道具ではないため、目標達成までの行動の際の疲労は強いものと考えられる。

さて、ここまでで自分に合った道具を選出できたなら、次は掘る場所の選出を行う。まずは地面の質だが、硬すぎず、細かい砂の地面を選ぶのが基本である。粘土質だった場合は、服が汚れやすいので気をつけて作業を行う。なお、道具が壊れてしまう可能性が大きくなるため、粒の大きな礫の地面は避けたほうがよい。砂や粘土の地面でも、石が落ちていたら手で拾って遠くへ投げる、または持っていくのが賢明である。

面積は、自分が立てる面積と穴を掘る面積、砂を盛るための面積あわせて、1 平方メートルもあれば十分である。特に人と接するのが苦手な人や、穴を掘っているところを見られたくない人は狭いほうがよいだろう。ただし、閉塞感が苦手な者は 10～20 平方メートルの面積を確保する必要がある。

掘る場所は、自分の家の庭が一番よい。なるべく人に見つからないようにした方がよいが、家に庭がない場合、家の庭が狭い場合、また、何らかの理由によって庭を掘ることができない場合は、近所に砂場などを探しに行くのがよい。なお、その際にスコップなどの道具を持ち歩くと、不審者に間違われる場合があるので注意する。

それでは掘る方法について記述する。左利きの場合は、左右を逆に読み替えてほしい。最初に、掘るための場所、掘った砂を盛るための場所を定めておく。盛るための場所は、掘る為の場所から 20cm ほど遠いほうがよい。右手でスコップの持ち手を持ち、しっかりと持てたなら、左手で柄の中央付近をしっかりと支える。この時スコップの先は、自分が向いているのと同じ方向を向いていること。足は肩幅より少し大きめに開いておくのがよい。そのまま上半身を前傾させると、じきにスコップの先が地面に到達し、刺さる。そのまま両方の腕に体重をかけていけば、スコップの先が地面に沈んでいくので、腕力にもよるが、半分くらい刺さったところで、力を加えるのをやめる。これまでの過程で、前傾する運動に加え少し腕を後ろに引き、勢いをつけて腕に力をこめると深く刺さりやすい。刺さったら、今度はてこの原理を利用し、右腕の力を下へ、左腕の力を上へと向ける。すると地面が盛り上がり、スコップの先に砂が盛った状態でそれが現れる。なおこのとき、さらに上半身を前傾させておくと操作がいくらか容易となる。その後、なるべく地面とスコップとが平行になるように持ち、倒していた上半身を起こす。そのままスコップの先を、あらかじめ定めておいた砂を盛る場所の上へ持っていく。そのまま両手首を穴と逆の方向に回し、砂をその場所へ落とす。このとき、慎重に行わなければ、勢いづいた砂が穴に入ってしまい、埋まってしまうことがある。手首はゆっくりと回すとよい。掘るときと同じように、体を前傾させると、スコップの先が地面に近づき、位置エネルギーが低くなるために砂は散りにくくなる。砂が落ちたら、手首を楽な方向に戻す。

これで一通りのプロセスは完了した。再び穴を掘る行為に戻るには、上半身を起こし、穴の方向へ向きを戻す。スコップの位置を調整しなおし、もう一度同じプロセスを行うと、どんどん深く掘っていくことができる。

なお、2 回目以降の砂の盛り方は、注意しなければ砂の山が崩れ落ち、掘れば掘るほど逆に穴が埋まっていってしまう。なるべく、2 回目以降の砂は、既存の山の頂から落とすことはしないこと。この盛り方は掘ることにおいて重要ではないので、穴と逆の方向のすそへ落としていくのが効率がよい。どうしてもきれいな山を形成したい人は、先ほど書いたよりも慎重に山頂へ落とし、その後、スコップの掘る部分の裏を用いて山を軽く叩いていき、形を整えると良い。掘った深度が深くなるにつれて砂は湿りを帯びていくため、後々山は形成しやすくなっていく。それでも崩れることがあるため、山を形成する場合は、多少体力を余分に使ってしまうが、すそに砂をかけ、掘る部分の裏で軽く押し付けるように砂を持ち上げると、平和的になる。

火バサミを用いる場合は、スコップよりも腰への負担が強くなる。掘る為の場所、盛るための場所を定めるのはスコップの場合と同じなので割愛する。また、同じく左利きの場合は左右を逆に読み替えてほしい。まず、火バサミの挟む部分から 6 分の 5 くらいの部分を右手でつかむ。普通の火バサミの場合はそこに持ち手が示されているので、参考にしてほしい。なお、この際火バサミの先は開いている必要がないので、力を入れて握ればよい。また、握力が弱い場合には、それより少し下を持つと持ちやすくなる。地面に刺すところはスコップの部分を参考にされたい。火バサミは軽いため、勢いづける動作が必要となることに注意する。火バサミでは砂を掬う面積が少なすぎるため、てこの原理を利用して持ち上げたら、その勢いのまま地上へあげてしまい、砂は飛ばしてしまうのがよい。でなければ、相当な時間と体力が必要となってしまう。飛ばす際には、上半身も同時に起こすと遠くへ飛ばすことができ、穴が埋まることがない。スコップでこれをした場合、一度に掬える砂の量が多すぎるため、迷惑行為となる場合がある。動作を継続する場合は、再び体を倒し、勢いづけて火バサミの先を地面へと向ける。

この反復動作で、穴を掘る目的を達成できたなら、今度は穴を戻さなければならない。

スコップで説明すると、まずスコップの先の横の部分が地面と平行になるように持ち、穴と逆の、砂山の側面にスコップの先をあてがう。その後一気にスコップを引き穴のほうへと砂を引き寄せ、砂山を穴の中に落としてしまう。腕力が少ない場合や穴掘りで腕が疲れてしまっている場合、火バサミの場合は、山の高さで 1 回、2 回と分けると少ない力で済む。山を穴に落とし入れた後、穴だった部分が少し凹んでいる場合がある。その場合には、スコップはその形のまま周りの砂と均すように移動させる。大抵やわらかくなっているので、スコップで穴掘りを行っていた場合は、スコップの掘る部分の裏で叩くと固くなる。やわらかいままでは、誰かが歩いた際に、足がはまってしまう可能性がある。余力があれば、たたくところまでするべきである。

さて、これで穴掘りのすべてのプロセスが終了した。 後はなるべく人に見つからないように家に帰り、しっかり手を洗うだけである。この工程は穴掘りに直接関係しないため省略する。

豆腐の角から頭を守る方法

平成20年度3C女子

相手を侮辱するときに用いる比喩表現で、「豆腐の角に頭をぶつけて・・・」という言葉がある。読んだ通り、豆腐の角に頭部を衝突して死に至らしめるということである。この時、豆腐の乗っている皿や机に頭を衝突させるのではなく、純粋に豆腐に衝突させた場合を想定する。しかし、実際のところ、普通に豆腐の角に頭部を衝突したところで死に至ることはない。

第一に、豆腐の構成物質の大部分は水である上、非常に柔らかいため豆腐の硬度よりも頭部の硬度の方が勝る。豆腐が大量にある場合を考慮しても、むしろクッションになり衝撃をやわらげることになる。

そこで、豆腐の角に前から衝突した場合、横から衝突した場合、後ろから衝突した場合を考察してみる。前から衝突した場合は、厳密に言えば頭部ではなく顔面を衝突させていることになるが、人間の体の部位を考慮した際に、顔面も頭部に含まれるとする。初めに顔面から一番突起している鼻が豆腐と接触すると推測できる。鼻の硬度と豆腐の硬度では鼻のほうが硬度は高いため、鼻をきっかけに顔全体が豆腐にめりこむ。鼻は平均的にも比較的鋭角なので、ちょうど豆腐に切り込んでいくような具合に入り込むと思われる。そして、ほぼ同時に目と口が豆腐に衝突すると考えられる。目への衝突では、瞼は反射的に閉じ、眼球への損傷は免れる可能性が高い。口への衝突では、唇から口腔内へ豆腐が侵入するが、咀嚼はほとんど不要なので多少ならば問題はない。しかし、大量の豆腐を飲み込んだら窒息死してしまう恐れがある。

この時、大量の豆腐を使った場合を除き、一般に一丁の豆腐として考えれば多少の不快感は与えられるが、人体にとって深刻なダメージまで与えるとは考えられにくい。次に横から衝突した場合を考慮すると、まず顔面の横で一番突起しているのは耳である。したがって耳から豆腐に衝突していく。耳の穴に豆腐が侵入すると、炎症を起こしてしまい、外耳道炎になる可能性がある。腐った豆腐の場合ならなおさら菌が耳から体内内部に侵入してしまい大変危険である。そして顔面横から豆腐にめり込んでいく。この時はさほど人体に被害を与えるものは考えにくい。

最後に、後ろから衝突した場合を考える。しかし、頭部が豆腐に衝突せず素通りしてしまう場合は省略する。この場合では後頭部は特に突起している部分はないので、後頭部から衝突していき、上記で記した通り、頭部の硬度のほうが豆腐の硬度よりも高いため、後頭部から豆腐を破壊する形になる。

つまるところ、通常に豆腐と衝突したところで人体に深刻なダメージは与えられない。多少の不快感を与えるだけにとどまることが予想される。

そこで、豆腐が凍っていた場合を考える。主成分が水なので、容易に凍ることが可能である。するとほぼ氷並みの硬度を持つので、頭部にかなりのダメージを与えられることが考えられる。この場合も、前から衝突した場合、横から衝突した場合、後ろから衝突した場合を考える。

前から衝突した場合、前述の理由により、鼻からぶつかると推測できる。鼻の硬度と氷の硬度では、氷の硬度の方が勝る。すると、鼻が骨折する可能性が高くなる。そのまま衝突していくことで顔面に摩擦による裂傷、軽い凍傷が引き起こされる可能性がある。次に横から衝突した場合、耳に勢いよく凍った豆腐が衝突することで、鼓膜が破れてしまい、損傷を与えてしまう。こちらも前から衝突した時と同様に顔面に裂傷、軽い凍傷が引き起こされる可能性がある。最後に後ろから衝突した場合は、特に危険であることが容易に予想できる。頭部を護るものが皆無なため、豆腐に頭部をぶつけた衝撃はそのままダメージとなり、人体に著しい損害を与える。打ち所が悪ければ、死にも至る可能性が高い。どの場合も、脳挫傷、脳震盪を起こすと思われる。

そこで、豆腐の角から頭を守る方法を記したいと思う。

まず、大前提は豆腐が設置してあることである。そして、豆腐の位置を把握していることにある。豆腐の位置を把握していない場合は、いついかようにして頭を守ればいいか判断するための判断材料が少なすぎるため、ここでは割愛する。

まず、設置してある豆腐の位置を確認するため、部屋に入る。部屋の出入り口に障害物は無く、部屋の大きさは６平方メートル程度のものとする。この時、前と左右をくまなく見渡し豆腐の位置を確認することが大切である。万が一見落としていたりすると、それだけで豆腐から頭を守れなくなってしまうからだ。追記するならば、豆腐に頭をぶつけた際の衝撃から頭を守れなくなってしまう。

また、豆腐を持ち運ぶための容器、豆腐を容器に入れるためのお玉を容易する。

準備が整ったならば、部屋に入った状態のまま右を向く。自分の足下から徐々に目線を上げていき、天井まで見上げる。豆腐を捜索する時間を短縮するため、そのまま正面から左の天井へ目線をスライドする。そして、目線を自分の足元まで下ろす。そして前を向き、上方から下方へ、下方から上方へ左右に目線を動かしながら豆腐を捜索する。ここで決して見落としの無いよう、徹底的に捜索する。

この過程で豆腐を発見したならば、ただちに次の行動へ移る。豆腐に頭を衝突させるときは、個人の不注意によるものなので、ここからは細心の注意を払って豆腐と対峙する。豆腐までの距離が１メートル以上ある場合、豆腐へ向かう経路に障害物、特に脚部を衝突させた際に転倒するものが無いか確認する。例え豆腐の位置が把握済みであっても、豆腐

付近に障害物があれば、豆腐に頭部を衝突させる可能性が著しく高くなる。豆腐を捜索する時と同様の手法で障害物を捜索する。障害物を見つけたならば、速やかに回収し、豆腐の半径一メートル以内から隔離する。隔離した後、豆腐の除去をするために豆腐へ近づく。障害物を隔離しても、何も無い場所でも転倒する可能性があるため、ここでも細心の注意を払って近づく。１０メートル毎分程度の速度が望ましい。豆腐が眼下にある状態になったならば、まず豆腐を観察する。安易に掴むなどという行動を起こすことは言語道断である。豆腐の状態が通常通りであるならば、速やかかつ丁寧に豆腐を運び、容器に入れてしっかりと持っておく。ここで手放してしまい、豆腐に頭をぶつけたら元も子もないため、豆腐を冷蔵庫に入れる、または完全に隔離するまでは油断してはいけない。豆腐の状態が凍っている、または腐っているならば、そのまま放置して部屋から出る、または少しずつ豆腐を搾取し、容器に移す。腐っている場合は悪臭がすることが予想されるので、容器に顔を近づけない。そして部屋から出た後、豆腐を廃棄すれば頭部に豆腐を衝突する可能性は容易に低くすることができる。

以上の用法を守れば、豆腐に頭を衝突させ、死に至ることはまずなくなる。

オオサンショウウオってかわいくない！？

平成20年度３Ｃ男子

ふと、オオサンショウウオと友達になってみたいと思うときはないであろうか。これは、そのような人を対象としたマニュアルである。

オオサンショウウオと友達になりたかったら、まず遭遇することが大切である。オオサンショウウオは冷たく澄んだ標高３００～７００ｍの山間の急流に住んでおり、岩陰などに隠れている。今までは岐阜県や京都などで発見されたという報告がある。

ここでは岐阜県へ行くことにする。交通手段は車かバスが手ごろである。もちろん自家用ジャンボジェット機、自家用ヘリ、友達のベンツなどなどを選択しても、おおいに結構である。

上記のような場所をみつけたら、そこはとりあえず山奥であることに違いはない。従って、遭難してもいいように、サークルＫでいろいろとグッズをそろえるべきである。一般に、保存のきく乾パン、エネルギーの源となるチョコレート、ドロップ、水分不足に陥るといけないので富士山のおいしい水２Ｌなどがよいであろう。懐中電灯も必須である。

電池は、アルカリ電池がよい。これは、懐中電灯の電球の部分のフィラメントへの負担、

辺りを照らす明るさ、など総合して考えると、アルカリ電池のほうがほかの電池に比べて一番よいからである。しかしながら、松下電器産業が2004年4月1日に発売したオキシライド電池派の人やジョルジュ・ルクランシェ（フランス）のルクランシェ電池からきたマンガン電池派の人もいるだろうから強要はしないでおく。

さて、一通り“遭難セット”をそろえたなら、いざ、山の奥地へレッツゴーとなる。そして、これが運命の出会いである。

かわいい。オオサンショウウオのかわいさときたら、かなり突出している。早速友達になろう。とは言うものの、オオサンショウウオは日本語を話すことができない。それなら英語で語り合えばよいではないか……みたいなことはないので安心されたい。オオサンショウウオは、人間の心を読み取ることができる。だてに「天然記念物」ではないのである。従って、こちらが心を開いて歩み寄れば自然と友達になれているものなのである。そして、友達になれたらオオサンショウウオに名前をつけてみよう。ここで一つ注意がある。オオサンショウウオは、人間から見て「変」に見える名前を好む傾向がある。従ってよほどセンスがない人しかまともに名前をつけてはいけないのである。普通の人は、今から挙げるオオサンショウウオの専門家が考える名前を参考にしてほしい。「ダッ・フ・ンダー」「ヘンナオ・ジ・サン」「わらべちゃん」辺りが現地点では有効である。

さて、**ここからが重要である。**名前をつけてから次の１３日の金曜日までに、そのオオサンショウウオの性格を理解して遊んであげなければいけない。実は、これは今も解き明かされていないメカニズムの一種なのである。もし、１３日の金曜日までに性格を理解して遊んであげられなければその日のうちにジェイソンに襲われる。今までに計２４３人が犠牲になってきたという。このことから、オオサンショウウオとジェイソンは密接な関係があるとして、今、中南米あたりで研究が進められている。けっして欧米でないことに注意していただきたい。

話が逸れたので、次にいく。次は、オオサンショウウオとの遊び方である。

オオサンショウウオは、ボールを投げると嬉しそうに口をあけてジャンピングキャッチをする。そして、キャッチした後は、あってないようなしっぽを１秒間に１０回転ほどさせながら水を掻き分けてこちらへボールを渡しにやってくる。専門家によれば、オオサンショウウオがしっぽを振る（回す）行為は犬が嬉しい時に振るしっぽと同じ感情を示す行為であるらしい。つまり、ボールが大好きなのである。ボールは、軟式テニスで使われるボールが１番口にフィットするのでこれを用意しておくとおおいにオオサンショウウオも喜ぶであろう。

ほかには、綾取りもよかろう。ここでも注意点がある。オオサンショウウオの指はとてもデリケートである。故に、綾取りの素材をカシミアの毛糸にしなければいけない。

そして、技は「東京タワー」がいいだろう。オオサンショウウオは、とても手先が器用なのでそれくらいの難易度がちょうどい。しかしながら、稀に才能にあふれたオオサンショウウオがいて、「東京タワー」程度の難易度では納得しないときがある。そのときは、「東

京タワー」以上の難易度を誇る技を駆使して納得させるしかないが、今のところ日本ではそういう者は発見されていない。

ひととおり説明はしてきたが、まだ一人前というまでにはいかないであろう。最後に伝授するのは、オオサンショウウオの機嫌が悪いときの対応方法である。

オオサンショウウオの機嫌が悪いときは、気を抜いたら「*The END*」である。なぜならば、オオサンショウウオは機嫌が悪いときに他人からの接触を拒む傾向が見られるからだ。

半径 100cm 以内に近づけば、オオサンショウウオから「近づくなオーラ」をだされる。さらに、それに気づかずに半径 50cm 以内に近づいてしまうと頬ずりされる。頬ずりされたい人にとっては願ってもないチャンスであるが、普通は不快をもよおすであろう。

これで、君もオオサンショウウオマスターである。オオサンショウウオと友（共）にセキエイ高原を目指すのもよし。ともにシロガネ山を目指しレッドを倒すのもまたよしとしよう。

シャープペンシルを使う方法

平成 21 年度３Ｃ女子

シャープペンシル（以下シャーペン）を使いたいならば、まず手元にシャーペンと芯がなければならない。その為には、適当な店に行き購入する事が必要である。

入るなら文房具専門店が被害が少ない。何か別のものと併合している店では、品揃えが悪く、骨折り損になってしまうおそれがある。専門店ならばそういう危険はまずない。しかし、キャラクター（以下キャラ）物の可愛らしいシャーペンを求めているなら専門店はお勧めできない。それならば、逆にキャラ物が販売されている店で探したほうが適切であろう。堅苦しい雰囲気の専門店に、カラフルなキャラ達が置かれている事は考えにくい。

適切な店に入りシャーペンを選ぶ時に、目移りして悩んでしまうことがあるであろう。そんな時は、デザイン重視で求めにきたのか、機能重視で求めにきたのかなど、自分の当初の目的を思い出せば、長い時間悩む事無く手に入れられるであろう。機能重視ならば、最近では「マルチ機能ペンシル」や「振り子式シャープペンシル」、「人間工学に基づいたシャープペンシル」等が開発されているため、自分にあったシャーペンを見つけることが可能であろう。

芯も今では太さや濃さなどで種類が豊富になってきている為、その中からどれが適切であるか悩んでしまうであろう。

そんな時にまず注目する点は、今自分が持っているシャーペンには直径何ミリの芯が合うか知る事である。日本のシャーペンの大多数は０．５ミリであるが、違うものもある。多くの場合はシャーペンを購入する物の商品袋に書かれているが、その情報が書かれておらず、自分でも分からない場合は、店員に尋ねるのが最善の方法であろう。

そして次に注目する点が濃さである。自分が鉛筆を使用していた時にどの濃さのものを使用していたのか、筆圧で濃くなってはいなかったかなど、さまざまな情報から自分に最適の芯を選ぶことが出来るであろう。

さて、ここまでは準備である。次に持ち方であるが、これは鉛筆と変わらない。

しかし、幼い頃はお手本どおりに持っていた人も、今では大多数の人が正しくない持ち方をしているであろう。持ち方は、学力にも関わる大問題である。さらに正しい持ち方が出来ない人は、例外なく姿勢が悪いのである。原因を順番に考えていくと、シャーペンを使いはじめていくうちに、芯が折れないようにシャーペンをできるだけ立てて書こうとする。すると文字が手に隠れるので、姿勢が前のめりになる。悪い姿勢は疲れるので、集中が続かなくなり長く勉強できない、というわけである。悪い姿勢では視力も悪くなり、骨格にも悪影響を与える。生活やスポーツ、健全な発育にも良くないのである。

では、正しい持ち方とはどんなものなのであろうか。

そのポイントは３つある。１つ目は「握り位置」だが、テーパー（先端金具）からやや上のあたり（１センチくらいまで）を軽く持つ。ペンの上を持ちすぎたり、下を持ちすぎたりしてもいけない。

２つ目は、「シャーペンの上部が手に接する位置」で、シャーペンの角度を維持する方法と関係する。この位置によっては、シャーペンに適した角度（およそ５５～６０度）を維持するために、人差し指や親指に必要以上の力が入ってしまい、疲れやすくなる。人差し指がやや先に出るようにし、シャーペンの軸が第２～第３関節につくように握る。ペンはたてすぎても寝かせすぎてもいけない。親指と人差し指が重ならないように離して持ち、中指は爪の付け根あたりで支える。

そして最後の３つ目は、「それぞれの指の力加減」である。ペンが落ちない程度に支える事を基本として、親指と中指でペンを持ち、掌をあけるように指を折りすぎずに握る。人差し指がナビゲーターであり、小指が土台役である。小指は軽く紙につける事で手首が安定して書きやすくなる。

以上により正しい持ち方が出来るようになるであろう。

ここからが本題である。まずシャーペンを使う前に注意しなければならない事がある。それは先端パイプと言い、この部分はシャーペンの命と言っても良い程、大事な部分である。落としたり打ち付けたりした場合、先端パイプが変形することがある。一度曲がってしまったら元に戻すのは容易ではないので注意する必要がある。もし先端パイプが曲がっ

てしまった場合は、シャーペンの先を回しながら曲がっている方向をみつけ、その方向を下にして机で軽く叩く。ただしやり過ぎると、また逆の方に曲がってしまうので様子を見ながら直していくことをお勧めする。

以上のことに注意しながら、シャーペンを扱う事が大切である。

ではまず、蓋を上に引きあげ取り外し、芯タンクに芯を入れてまた蓋を閉じる。その後、蓋を上向きにしてシャーペンを縦に持ち、蓋の上に親指を置いて下に向けて押す(ノック)。この時に、考え事をしていたりして上の空でシャーペンを扱うと、蓋が下方向にあると気付かずに押してしまうときがある。ペンの先端部分は尖っている為、少々指に痛みが走る。そんな姿を見られでもしたら恥かしくて顔が赤くなってしまうかもしれない。ノックをする時は十分に注意する必要がある。

ノックにより芯は出てくるのだが、稀に芯が出てこないときがある。その時は、まず芯タンクに芯があるか否かを確認する。次に芯の太さを確認する。０．５ミリシャーペンに０．７ミリ芯を入れても出てこないからである。最後に「芯径」を確認する。あるいは、先端のパイプが曲がったりつぶれたりしていないか確認する。時には折れた芯が詰まっている場合があるので、先端円錐部を左に回して取り外し、先金とチャック部の芯カスを取り除くことが必要である。

その他にも、使用している（先端に出ている）芯を使い終わると出なくなる。その時は芯タンクに再び芯を入れる。その予備の芯の重力によって繰り出し機構部に供給されるため芯が出るようになるからである。この時、蓋を下向きにしてノックをすると、繰り出し機構部に供給されないため芯は出ないので注意する必要がある。

注意するとは言え、シャーペンの構造上、先端パイプと芯を送り出すチャックとが離れている為に、芯が短くなりすぎると芯の補充をしてもチャックから離れてしまい、しっかりとつかまれていられなくなる時がある。その時は、芯が回ったりぐらぐらしたり引っ込んだりしてしまう等で、字が書けなくなる。その場合は芯が残っていても捨てなければいけない。一本当り平均１０ミリ～２０ミリの残芯があると言われている。もったいないと思われるかもしれないが、無理に使おうとするとシャーペンの先で芯がつまり壊れてしまうときがあるのである。

芯の入れ方や、出し方、注意点については理解したであろう。次に書くときだが、シャーペンを使用していくうちに芯が何回も折れ苛々することがあるであろう。芯の長さのポイントは出し過ぎない事である。出し過ぎると、芯が折れやすくなってしまうのである。２回のノックで芯が１．２ミリ出るのが標準で、その後からは１回ノックで十分である。それでも何回も折れるときは、テーパー（先端金具）を注意するとよい。その金具が緩むと芯折れにつながるからである。

書き終えた後は、先端から出ている芯を片付けなければならない。もしそのまま片付けてしまうと、筆箱の中が芯により真っ黒になってしまうからである。芯の片付け方は容易である。芯を折るのが１番早い方法であるが、それはお勧めできない。そのようなことを

すると、次に書くときに芯先が悪くなり二重線になる事があるからである。綺麗に折れる自信があるならばしても良いが、折れた芯先が他人の目などに当たらないように注意する必要がある。

そのような多くの事に注意せずに簡単に芯を片付ける方法は、まずノックの時と同様に蓋を押し、そのままの状態でペン先に出ている芯を内側に押すのである。これだけで芯はシャーペンの中に入り、片付ける事が出来る。芯が出ていない事を確認したら、筆箱に入れる。

機能や企業により扱い方が少々変わるものもあるが、基本は同じである。それでも理解しがたい場合はその企業に問い合わせる事が、最善の方法であろう。

後輩のマニュアル

平成21年度３Ｂ男子

まず後輩という言葉について説明する。後輩とは、学校・職場などの社会集団において、入学もしくは就職年度など集団への参加が遅い者を指す言葉である。先輩・後輩における序列を重んじる集団においては規律維持といじめといった様々な面が見られる。ここでは、学校生活における後輩について説明していく。

小学校では、先輩・後輩といった上下関係は全く無いと言っても過言ではない。積み上げが重視される中学校以上の運動部などで、先輩を立てることが求められる。本来、先輩は見返りに後輩の面倒を見る義務があるが、そういった慣習を無視し、ただ後輩をこき使うような悪い先輩もいる。一方、後輩の面倒を一生懸命みる心やさしい先輩もおり、このような先輩が後輩の支え・助けとなることも存在する。後輩というものは、自分の上に立つ先輩によって人生や精神に良くも悪くも影響を与えられてしまうのである。次に、後輩をどう扱ったらいいかが分からない人のために後輩の取り扱い方を説明する。

まず、後輩に嫌われるための方法を書いていく。後輩に嫌われるためには、暴力またはいじめを行うのが一番である。他人から痛みを与えられてその人を嫌いになれない人は、ドMあるいは頭がおかしい人だけである。しかし、暴力やいじめといった行動は法律的に禁止されており、学校から退学処分を受けたり、相手側から訴えられる危険性があるので得策ではない、というよりむしろしてはいけない。自分に被害が及ばずかつ後輩に嫌われるためには、まず怖い先輩というイメージを植えつけさせることが大切である。部活中であれば、すぐに怒ったり、細々と注意したり厳しく指導したりということをするのである。

部活の中であれば、怒られたり、手伝わされたりなどというのはある程度、許容の範囲内である。それによって、「めんどくさいな」、「嫌な先輩だな」と思わせることができるのである。しかし、それだけでは後輩から嫌われることはできない。これを持続して行い、自分はそういう人間だということを分からせなければならない。そうすれば、徐々に自分に対する後輩が持つイメージは悪いものになる。さらに、追い討ちをかけるように、「何でそれができないの？ だから○○○なんや」といった相手をネガティブにさせ、落ち込ませるような言葉をかけるとより効果的である。

ここからは後輩から好かれるための方法を書いていく。これは、先ほど説明した後輩に嫌われるということより、案外楽なことかもしれない。ある特定の人物に嫌われたい場合でもその人が自分を嫌うことで、その人の周りにいる人が自分に対して持つイメージは決して良いものではないはずである。初対面のときから優しく接するのはやめておくべきである。もし、そうしてしまったら、はじめから「この人は優しい、怖くない人だ」といった安心感を持たせることになり、調子に乗り始める可能性がある。後輩に好かれたい場合でも、初めは怖い先輩というイメージを持たせ、そこから徐々に実は優しいという一面を様々な場面で少しずつ見せていくことが大切である。つまりギャップ大作戦である。

ここに書いたのは一例であるから、ここから各々が状況に応じた方法を編み出していくと良い。要するにまとめると、後輩に嫌われたいときも、好かれたいときもまずは「初めは怖いイメージ」という同じスタートラインに立つことが必要ということである。そこから右に進むか左に進むかだけの違いがそこにあるだけである。